

1/3 インチ 38 万画素
ソフトウェア方式スーパーデイ&ナイトカメラ

DC12V専用

VK-710DN
VK-600CDN

ALIVIO

取扱説明書 (保証書付)





- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写することは禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

■安全上の注意




ご利用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使い下さい。ここに記載された注意事項は、製品を正しく使用する方への危害や損害を未然に防止する為のものです。安全に関する重大な内容なので、必ず守って下さい。

■表示について






この取扱説明書及び商品は、本機を安全に正しくお使いいただくためにいろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。




 警告	取扱を誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定され絶対に行ってはいけないことが書いてあります。
 注意	取扱を誤った場合、人が損害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示について

	「気をつけるべきこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な注意内容です。
	「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は、具体的な禁止内容です。
	「しなければいけないこと」を意味しています。この記号の中の表示は、具体的な指示内容です。

ご使用上の注意

 警告	
	<ul style="list-style-type: none">・本体を分解、または改造しないで下さい。火事・感電の原因となります。修理や点検は、販売店にご連絡ください。
	<ul style="list-style-type: none">・異物を入れしないでください。水や金属が内部に入ると火災や感電の原因になります。ただちに電源を切り、販売店にご連絡下さい。・器具や直射日光などに当たる場所等に近づけないでください。キャビネットが変形したり、内部が高温になり、火事の原因になります。・可燃性雰囲気中で使用しないでください。爆発し、けがの原因になります。・塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しないでください。取付部が劣化して、落下などの事故の原因になります。・この機器を使用できるのは日本国内のみです。
	<ul style="list-style-type: none">・設置は必ず販売店にご依頼ください。設置は技術と経験が必要です。火災・感電、けが、器物損壊の原因となります。・煙が出ている、変な音や臭いがあるなど故障状態のまま使用すると、火災、感電、落下によるけがの原因となります。放置せずにただちに電源を切り、販売店にご連絡下さい。・ねじや固定機構はしっかりと締め付けてください。締め付けが緩むと、落下などで怪我の原因になります。・総重量に耐える場所に取り付けてください。取り付け場所の強度が不十分なとき、落下などでけがの原因になります。十分な強度に補強してから取り付けてください。・定期的に点検してください。金属やねじが錆びると、落下などで怪我の原因になります。点検は販売店にご連絡下さい。
	<ul style="list-style-type: none">・雷が鳴り始めたら、電源プラグには触れないで下さい。感電の原因になります。

 注意	
 	<ul style="list-style-type: none">・各機器の接続は電源を切って行ってください。感電・火災の原因になります。・持ち運びやお手入れの際は、電源やケーブル類ははずして行ってください。落下、転倒などでケガの原因になります。・長時間、この機器をご使用にならない時は、安全の為に必ず接続されている電源のスイッチを切って下さい。火災の原因となる事があります。

もくじ

もくじ	3
使用上のご注意	3
各部の名称と機能 VK-710DN	4
各部の名称と機能 VK-600CDN	5
各種機能の設定	6
設定方法	8
設定操作	8
設定項目	9
表示言語・タイトル・優先順位	9
アイリス・バックライト・AGC/スロースキャン	10
ガンマ/エンハンス・ダイヤモンド・ホワイトバランス	11
モーション検出・プライベートマスク	12
デジタルズーム・H/Vリバース・クロスライン	13
ボジ/ネガ・フリーズ・デフォルト	14
調整方法	15
接続	17
仕様	18
保守・点検	19
外形寸法図	20
保証書	24

使用上のご注意

<使用・保管場所>

本機は屋内用カメラです。屋外での使用は避けてください。

使用有無にかかわらず、非常に明るい被写体(照明や太陽など)にカメラを向けないでください。また、次のような場所での使用や保管は避けてください。

- 極端に暑い所や寒い所
- 湿気やほこりの多い所
- 雨や水のあたる所
- 激しく振動する所
- 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く

<お手入れ>

- キャビネットの汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。ひどい汚れは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で拭き取った後、からぶきしてください。汚れをふきとる際は、電源プラグを抜いてください。
- アルコール、ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使わないでください。表面の仕上げをいためることがあります。
- GCD の表面に触れないで下さい。ほこりが付着している場合は、レンズクリーニングペーパーで拭きとってください。

<その他>

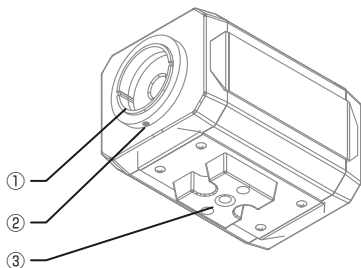
- 撮像素子の特性で画面上に白点が見れることがありますが、故障ではありません。
- また、電子感度UP機能(SENS UP)使用時は顕著に白点が発生しますが、異常ではありません。
- 光源によっては実際の色と多少色合いが異なることがありますが、故障ではありません。
- 高輝度の被写体(ランプなど)を撮影したとき、画面上の高輝度の被写体の上下方向に縦縞が発生することがありますが、撮像素子の特性で故障ではありません。
- 万一、本機使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 故障、修理、電池消耗等に起因するデータの消失による、損害および逸失利益等につきましては、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

特長

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございました。本製品は、ハイエンドなセキュリティを考慮して開発された多機能・高性能なCCDカメラです。本製品の特長は以下のとおりです。

- (1) 超高感度イメージセンサー
スーパーAGCおよび64倍の電子感度アップで超低照度での撮影を実現しました。
- (2) 新開発の3次元デジタルノイズリダクション
弊社従来品(2次元DNR)に比べ飛躍的にノイズ除去能力が向上しました。
- (3) デイアンドナイト機能(ソフトウェア方式)
本機能は昼は高品質なカラー映像、夜は鮮明な白黒映像で表示することができます。
- (4) 1/60から1/10000までの9段階に固定シャッターの選択が可能。
- (5) OSD(オンスクリーン表示)機能を搭載。
- (6) 水平解像度 540TV本以上(カラー・白黒)
- (7) 8箇所指定可能なプライベートマスク機能。
- (8) ドーム型のVK-600CDNIは3軸機構搭載。

各部の名称と機能 VK-710DN



① レンズマウント

適応するタイプのCSマウントレンズを取り付けます。また、C/CSマウントアダプタを用いることでCマウントレンズでもご使用いただけます。

② バックフォーカス調整部

レンズの取り付け面から結像面までの距離を調整するためのバックフォーカスリングと固定ネジです。

調整方法については「レンズの接続 バックフォーカス調整」の項を参照ください。

③ カメラマウント部

本体の天面・底面のどちらにも取り付けられます。取り付け用ネジは、1/4インチ20山ネジ長のものご使用ください。

④ 映像出力端子

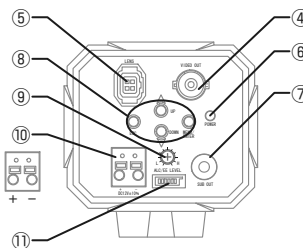
映像信号の出力端子です。(BNC型)

⑤ レンズ端子

DC電圧駆動オートアイリスレンズ用の4Pin コネクタです。

配線は、「レンズの接続 コネクタの配線」の項を参照ください。

⑥ 通電表示ランプ



電源の入切を確認するためのランプです。

⑦ 映像サブ出力端子

本機では機能しません。

⑧ 機能設定用ボタン

機能操作のボタンです。メニューを表示したり、設定を確定させるときに使用します。

詳細は「各種機能の設定 設定方法及び設定操作」の項を参照ください。

⑨ アイリスレベル調整ボリューム

右方向に回すほどレベルが高く(明るく)なり、絞り(明るい、暗い)の微調整が可能です。必要以上にボリュームをまわすと自動絞りが動きにくくなります。出荷時には適正値にあわせています。

(本体に不具合が無い場合これらの調整を不要に行うと、不具合や故障の原因となります。ご注意ください。工場出荷時はOSDでの操作が優先になっています。)

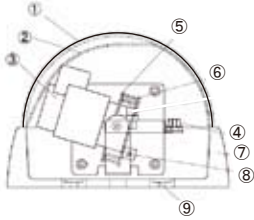
⑩ 電源入力端子 ※注意

電源を供給する入力端子です。

DC 12Vが使用できます。

⑪ EXT端子

本機では機能しません。



①ドームカバー(透明)

画像をより鮮明にする為にカメラの撮影範囲(垂直角度調整範囲含む)が透明になっております。

②ドームカバー(黒色)

透明カバーの下に黒色のカバーで本体を覆っています。

③パリアフォーカルレンズ

画角、ピント調整機能付のオートアイリスレンズです。広角～標準までの画角が手動にて調整可能です。

④機能設定用ボタン

各機能の設定を行うためのボタンです。

⑤調整アングル

カメラを垂直・水平・斜め方向に微調整するためのアングルです。

⑥カメラ本体基板

CCDや周辺部品のマウントされたカメラ基板本体です。

⑦ベース

取付面に固定するための取付ベースです。

⑧アイリスレベル調整ボリューム

右方向に回すほどレベルが高く(明るく)なり、絞り(明るい、暗い)の微調整が可能です。必要以上にボリュームをまわすと自動絞りが働きにくくなります。出荷時には適正値にあわせています。

(本体に不具合が無い場合これらの調整を不要に行うと、不具合や故障の原因となります。ご注意ください。工場出荷時はOSDでの操作が優先になっています。)

⑨取付穴

付属のタッピングビスで4箇所、天井、壁面に取り付けます。

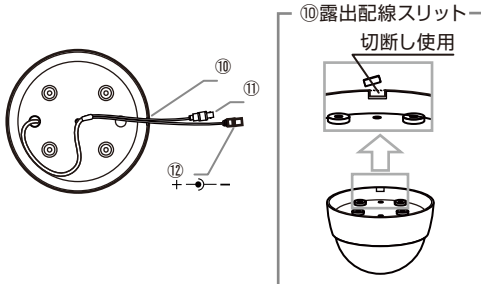
⑩露出配線スリット

ケーブルを露出配線させる場合に切断し使用します。

⑪映像出力端子(BNCメス)

映像を出力させる為の端子です。

モニターや録画機器に接続します。



⑫電源入力端子(2.1φDCプラグオス)

DC12V電源を入力します。

※プラグは芯側が+です。逆接にご注意下さい。

※電源重畳の場合は接続しないで下さい。本体が故障します。

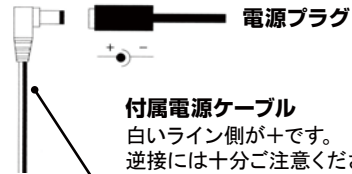
■付属電源ケーブル

⑫の電源入力端子に中継させて、DC12Vのカメラ電源ユニットへと接続します。

注意事項

※注意 電源入力端子

- プラグは芯側が+です。逆接に接続しないでください。



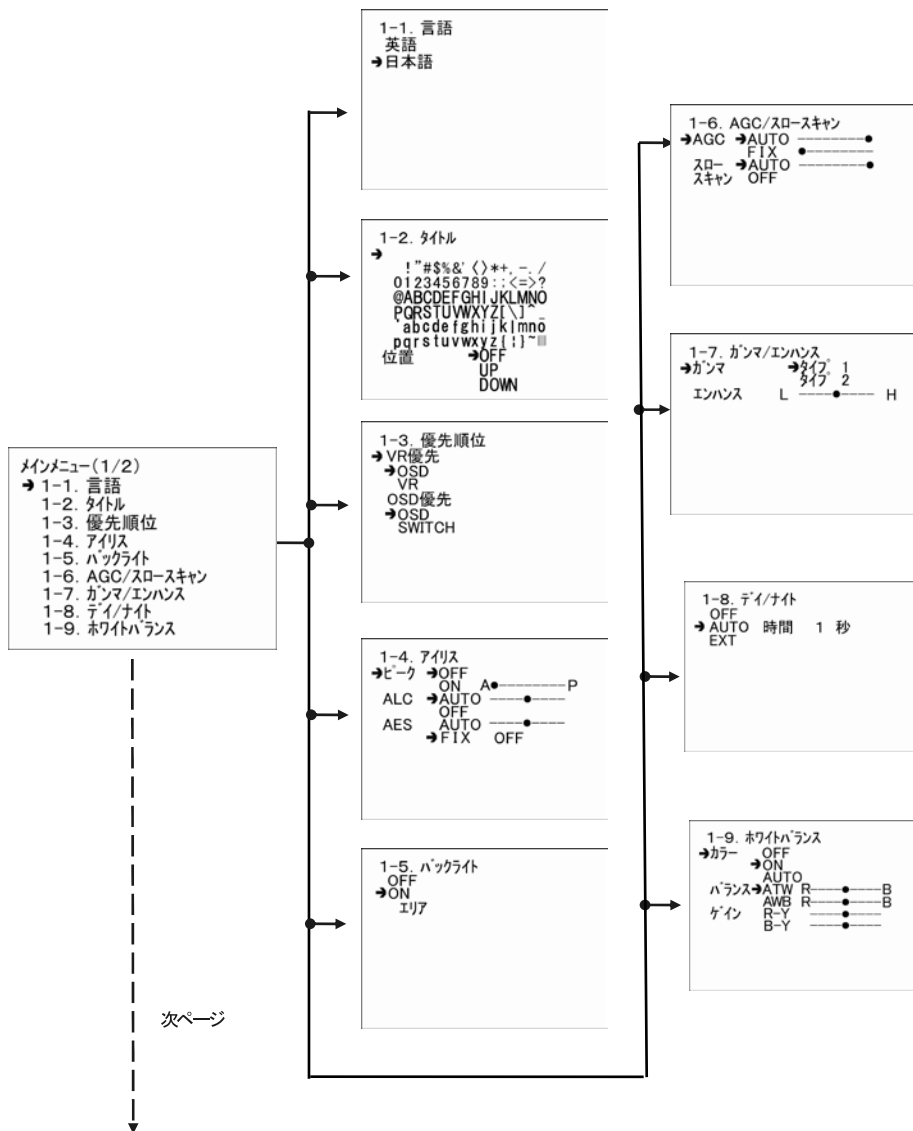
付属電源ケーブル

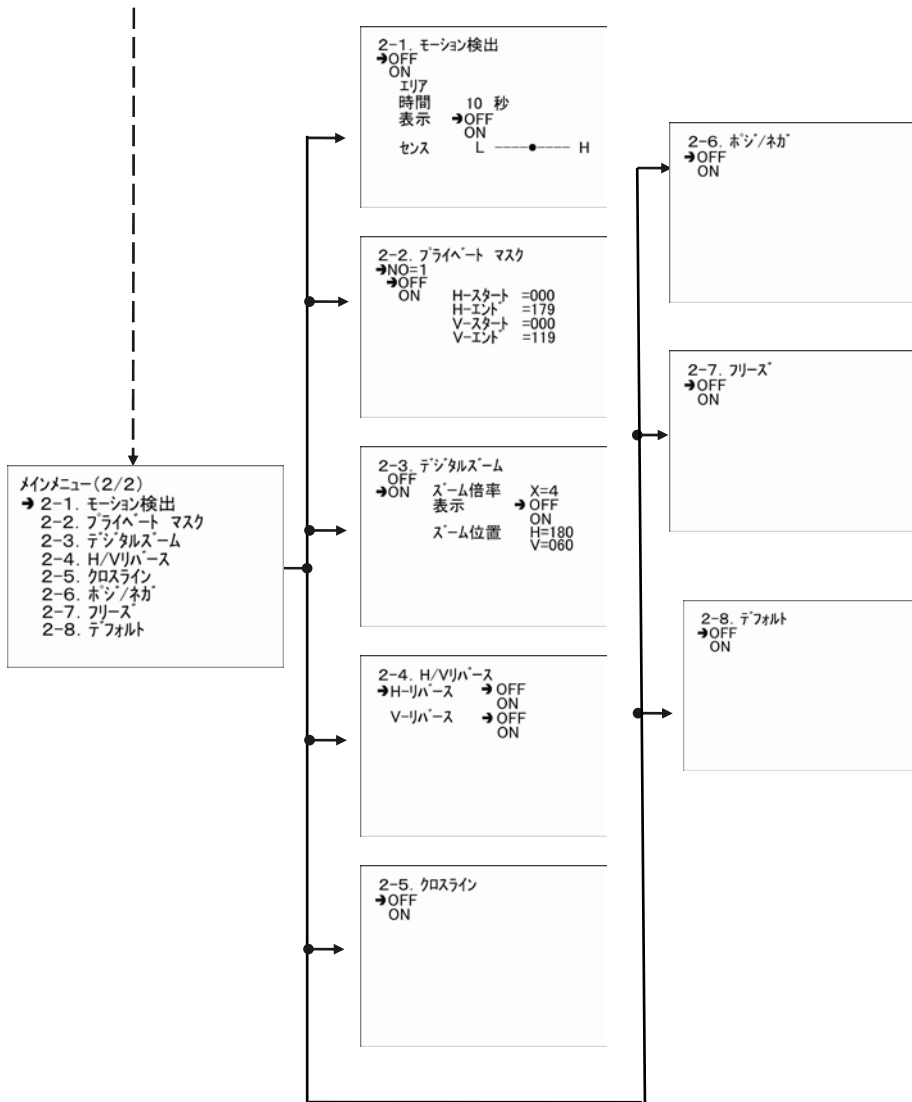
白いライン側が+です。逆接には十分ご注意ください。

各種機能の設定

本機はOSD(オンスクリーン表示)機能を搭載し、モニタ画面にてカメラの各機能を設定できます。設定メニューの一覧は下記の通りです。

注)以下の図は、言語メニューで日本語を選択した画面になります。

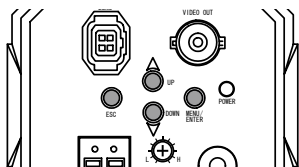




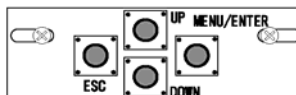
設定方法

本機はOSD機能を備えており、撮影場所の条件に合わせて各種機能を設定することができます。

VK-710DNの場合：本体背面、VK-600CDNの場合：ドーム内部にOSD操作ボタンがあり、上のボタンがUP、下のボタンがDOWN、左のボタンがESC、右のボタンがMENU/ENTERと4つの機能を直接操作することができます。



VK-710DN



VK-600CDN

設定操作

設定を変更するには次のように操作します。

1. MENU/ENTERを約2秒間押しつづけます。
2. 下図のような設定画面が表示されます。
3. スイッチを用いカーソルを変更したい項目に合わせます。選択したメニューが表示されます。(UPボタンとDOWNボタンで上下の方向キーとして使用できます)
4. 変更したい項目の設定値を調整します。
5. 設定を終了する場合は、メインメニュー画面で、ESCボタンを押します。
前項目に戻るには、ESCボタンを押します。

メインメニュー(1/2)

- 1-1. 言語
- 1-2. タイトル
- 1-3. 優先順位
- 1-4. アイリス
- 1-5. バックライト
- 1-6. AGC/スロースキャン
- 1-7. ガンマ/エンハンス
- 1-8. テイ/ナイト
- 1-9. ホワイトバランス

メインメニュー(2/2)

- 2-1. モーション検出
- 2-2. フライバート マスク
- 2-3. デジタルズーム
- 2-4. H/Vリハース
- 2-5. クロスライン
- 2-6. ホジ/ネガ
- 2-7. フリース
- 2-8. デフォルト

メインメニュー

Note)

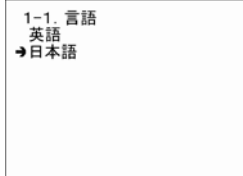
1分間メニューを操作しない場合は、自動的にメニューが消えます。

設定項目

- (1-1) 表示言語 (出荷時:日本語)
表示言語を選択できます。

※注意

(2-8)デフォルトをONにすると英語になります。



表示言語設定画面

- (1-2) タイトル
カメラタイトル表示の文字設定です。
下部はカメラタイトルの表示位置設定です。
UPは左上からの表示、DOWNは左下からの表示です。



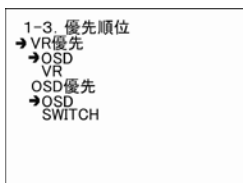
タイトル設定画面

- (1-3) 優先順位 (出荷時:OSD)
アイリスオフセットの優先順位を選択します。
VR優先設定でOSDかVRのどちらを優先させるか設定します。
OSD優先設定は、本機では備えないSWITCHとOSDの優先順位を決める設定なので、常にOSD側にしてください。

工場出荷時はどちらもOSD優先に設定されています。

※注意

本機はOSD仕様です。SWITCHには設定しないでください。

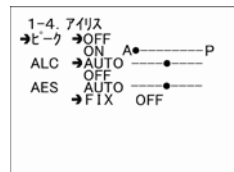


優先順位設定内容

■(1-4) アイリス (出荷時:OFF)

ピーク

明るさの調整をAverageで行うかPeakで行うかの切替および、調整をします。
 OFF時：Averageに設定。ON時：Up/DownでLevel切り替えできます。
 左から0%/13%/25%/38%/50%/63%/75%/88%/99%。
 48エリアのアイリスデータを取得。AveragePeak検出エリアとPeakの割合を可変します。



アイリス設定内容

ALC (オートライトコントロール) (出荷時:AUTO)

レンズの絞りで明るさをコントロールします。
 AUTO時にUp/DownでLevel切り替えできます。
 基準光量加減値は左から-40%/-30%/-20%/-10%/0%/+10%/+20%/+30%/+40%。
 AUTOはALC光量値に設定の値を加減算することで光度レベルを可変します。OFF時は開放状態です。

AES (オートエレクトリックシャッター) (出荷時:FIX)

電子シャッターで明るさをコントロールします。
 AUTO時にUp/DownでLevel切り替えできます。OSDでVR優先に設定が必要です。
 基準光量加減値は、
 左から-40%/-30%/-20%/-10%/0%/+10%/+20%/+30%/+40%まで。
 FIXはOFF→1/100→1/120→1/250→1/500→1/750→1/1000→1/2000→1/4000→1/10000に
 固定電子シャッタ値を可変できます。

注意: AESをAUTOにすると、ALCはOFFになります。
 固定シャッターを使用される際は、ALCをAUTOに設定してください。

フリッカーレス設定方法

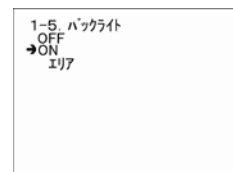
供給される交流電力が50Hzの地域において、フリッカーが問題になる場合は、以下の設定でご使用ください。
 (1-4)アイリス⇒AES⇒FIX⇒OFF 設定する値を1/100に設定。
 ALC:AUTOに設定してください。

■(1-5) バックライト (逆光補正) (出荷時:OFF)

ON時に下記エリア分割を画面に表示します。エリアごとにバックライトを設定できます。
 逆光の影響で暗い被写体にあわせ、エリアを選択します。
 ※注意：8エリアより少なく設定することはできません。

1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	32
33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48

エリア分割画面



バックライト設定内容

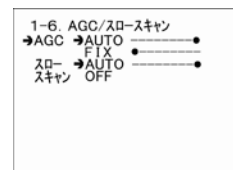
■(1-6) AGC/スロースキャン

AGC (出荷時:AUTO)

AUTOはAGCの最大値の設定を行います。
 左から0dB/3dB/6dB/8dB/12dB/16dB/20dB/24dB
 FIXはAGCの固定ゲインの設定を行います。
 左から0dB/3dB/6dB/8dB/12dB/16dB/20dB/24dB

スロースキャン (電子感度アップ) (出荷時:AUTO)

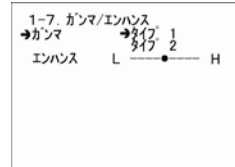
AUTOはスロースキャンの最大値の設定を行います。
 2倍～64倍の範囲で設定を行えます。左から2field/4field/
 6field/8field/10field/12field/16field/32field/64field/
 OFFはスロースキャンに入りません。



AGC/スロースキャン設定内容

■(1-7) ガンマ/エンハンス (出荷時:タイプ1)

ガンマはタイプ1で $\gamma=0.45$ 、タイプ2で $\gamma=0.1.00$ に設定できます。
エンハンス (輪郭強調) のレベルを設定します。



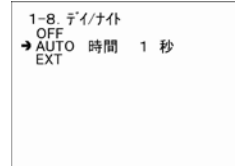
ガンマ/エンハンス設定内容

■(1-8) デイアンドナイト (出荷時:AUTO)

※注:OSDの表記はデイ/ナイトと表記されます。

AUTO

I Rフィルター (カラー用フィルター) のA U T O制御を行います。A G C制御がM A Xになり、明るさが基準光量に達しない場合は、I Rフィルターを非装着にします。
また、A G Cが+6 d Bになり、明るさが基準光量以上であった場合に、I Rフィルターを装着します。



デイアンドナイト設定内容

注意 : A U T Oで使用する場合は下記(1-9) ホワイトバランスのカラー設定をO Nでご使用ください。

時間

I Rフィルター装着、非装着するまでの時間を設定できます。
1秒/5秒/10秒/20秒/30秒/40秒/50秒/60秒

OFF

I R制御をO F Fにします。I Rフィルターを装着状態固定にします。
映像はカラー固定になります。

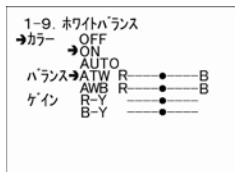
EXT

本機では使用しません。

■(1-9) ホワイトバランス

カラー (出荷時:O N)

O F Fは白黒画像、O Nはカラー画像、A U T Oは光量レベルに応じてカラーゲインを可変します。低照度時にはカラーゲインを低くします。



ホワイトバランス設定内容

バランス (出荷時:ATW)

ATW

オートトラッキングホワイトバランスです。R・B側に各+10~+40の範囲で設定出来ます。
白位置をR側にする場合、R側の+10/+20/+30/+40の位置に設定し設定した分だけRゲイン値に加算します。
白位置をB側にする場合、B側の+10/+20/+30/+40の位置に設定し設定した分だけBゲイン値に加算します。

AWB

ワンプッシュホワイトバランスです。ATWからAWBに切り替えた時、ATWを一定期間動作させ、その後停止してR/BのゲインをEEPROMに保存します。R・B側に各+10/+20/+30/+40の範囲で設定出来ます。

ゲイン

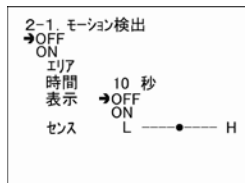
R-Y、B-Yを左から-40/-30/-20/-10/0/+10/+20/+30/+40の範囲で設定が出来ます。

■(2-1) モーション検出 (出荷時:OFF)

モーション検出時は、画面にモーションの文字が表示されます。
下記エリア分割を画面に表示します。エリア毎に表示した
モーション検出を選択設定できるようになります。

1	2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	32
33	34	35	36	37	38	39	40
41	42	43	44	45	46	47	48

分割画面



モーション検出設定内容

時間

モーション検出後の検出維持時間を設定します。10 は約 10 秒、30 は約 30 秒、60 は約 60 秒です。

センス

反応感度地を、-40/-30/-20-10/0/10/20/30/40 の範囲で設定します。
比較差分が大きければ感度が低くなり逆に小さければ感度が高くなります。

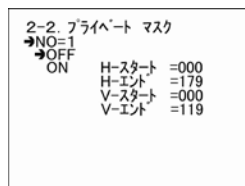
■(2-2) プライベートマスク (出荷時:OFF)

NO=

プライベートマスクのナンバーで、8箇所まで設定可能です。

OFF

該当ナンバーのプライベートマスクを表示しません。



プライベートマスク設定内容

ON

該当ナンバーのプライベートマスクを表示します。数値の変更で位置を調整します。

H-スタート： MASKの水平方向スタート位置設定です。

H-エンド： MASKの水平方向エンド位置設定です。

V-スタート： MASKの垂直方向スタート位置設定です。

V-エンド： MASKの垂直方向エンド位置設定です。

■(2-3) デジタルズーム (出荷時:OFF)

OFF

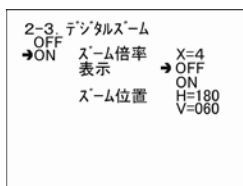
デジタルズームを OFF に設定します。

ON

固定デジタルズーム倍率は 4 倍固定になります。

固定デジタルズームを行った場合のパンチルトを設定します。

H=は水平のスタート位置です。Vは垂直のスタート位置です。



デジタルズーム設定内容

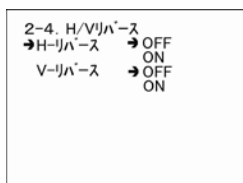
■(2-4) H/Vリバーズ (出荷時:OFF)

Hリバーズ

ON 時に映像を水平反転させます。

Vリバーズ

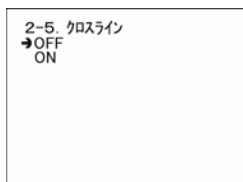
ON 時に映像を垂直反転させます。



H/Vリバーズ設定内容

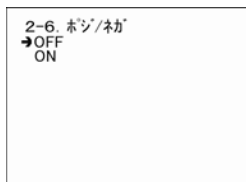
■(2-5) クロスライン (出荷時:OFF)

クロスラインの表示 ON/OFF 設定です。



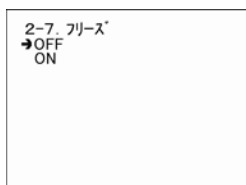
クロスライン設定内容

- (2-6) ポジ／ネガ (出荷時:OFF)
ネガ／ポジ表示 ON／OFF 設定です。



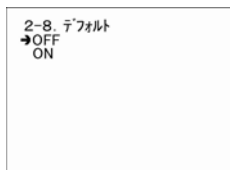
ポジ／ネガ設定内容

- (2-7) フリーズ (出荷時:OFF)
静止画表示 ON／OFF 設定です。



フリーズ設定内容

- (2-8) デフォルト
ONでカメラの設定状態を工場出荷状態に戻します。
※デフォルトの言語は英語です



デフォルト設定内容

レンズの接続と調整 適応機種:VK-710DN

本機は、DC電圧駆動オートアイリスレンズを使用できます。
VIDEO信号制御レンズはご利用頂けません。

コネクターの配線

コネクターの配線図は、表.1を参照ください。

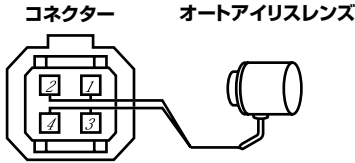


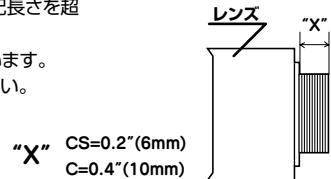
表.1

コネクター Pin No.	DC電圧駆動 オートアイリスレンズ
1	CONT.(+)
2	CONT.(−)
3	DRIVE.(+)
4	DRIVE.(−)

適応レンズ

レンズマウント面からの突起が右記長さ以下のものが使用できます。右記長さを超えると、撮像素子を傷つける可能性があります。

本機は、出荷時CSマウントタイプレンズにバックフォーカスを合わせています。
Cマウントレンズを使用する場合は、C/CSマウントアダプタをご利用ください。



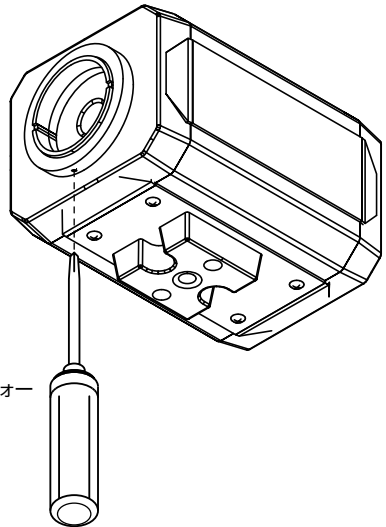
バックフォーカス調整

本機は出荷時CSマウントレンズ用にバックフォーカスを調整しておりますが、ご使用になるレンズによっては再度調整が必要な場合があります。下記手順にて再調整してください。

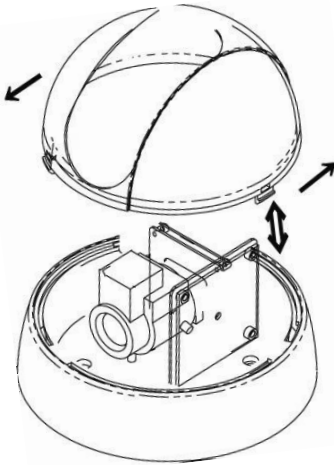
リングの固定にはドライバーを使用してください。
バックフォーカスリングを回して、ご使用レンズに適した状態にして下さい。
時計回りに回してフォーカスリングを固定します。

ズームレンズをご利用の場合

1. 25mよりも遠い被写体を撮像します。
2. マニュアルアイリスレンズの場合、アイリスを開放に設定します。
3. フォーカスをFARIに設定します。
4. ズームを広角側(Wide)に設定します。
5. (+)ドライバーを使用してバックフォーカスリングを緩めます。フォーカスが合うように調整します。
6. バックフォーカスリングを固定します。
ズームを望遠側(Tele)に設定します。
7. フォーカスを調整します。

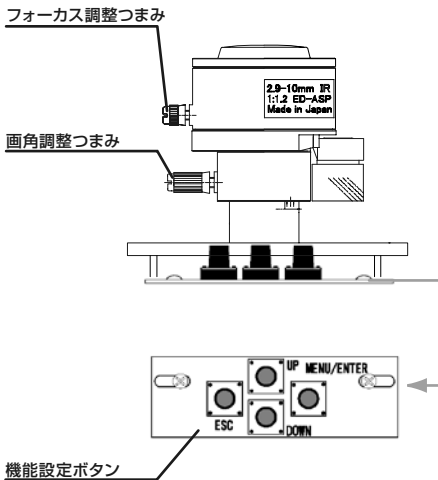


レンズの調整 適応機種:VK-600CDN



1. ドームカバーを矢印の方向にひねると着脱されます。本体のアングルを持って回すと水平方向に動きますので、取付穴をふさがないように水平角度の微調整を行ったあと、付属ネジで取付面に固定します。
2. ベースと取付面がしっかりとネジで固定された事を確認し、更に水平角度調整が必要な場合は微調整を行います。
3. 映像をモニタリングしながらカメラユニットを上下（垂直方向）に動かしてして上下角度を調整します。

4. 映像をモニタリングしながら下記項目に基づいて画角、ピント調整を行います。



- A. レンズの固定ツマミを左に回しながらゆるめてロックを解除させます。
 - B. 画角調整ツマミを左右に回転させて画角を選択します。
 『T』『TELE』方向に回すと画角が狭くなります。
 『W』『WIDE』方向に回すと画角は広くなります。
 焦点距離の範囲内で調整ができます。
 - C. フォーカス調整ツマミを左に回しながらゆるめてロックを解除させます。
 - D. リングを左右に回転させてピントを合わせます。
 ∞ (FAR) 方向からN (NEAR) 方向に回すほどピントが合いやすくなります。
 - E. 画角、ピントが設定完了したら、各固定ツマミを右方向に回して位置を固定(ロック)させます。
5. 最終画像を確認し、問題がなければドームカバーを取付けて作業完了です。

接続

本機は、DC12V専用です。

(ワンケーブルユニットVKO-1005Uと接続しないでください。故障の原因となります。)



警告 :本機に電源ケーブルを接続時、電源ケーブルが短絡しないように気をつけてください。

DC12V (±10%) でご利用ください。

ヒューズが必要な場合は、電源端子10cm以内(+端子側)にスローブロー型のヒューズを挿入してください。



注意

電源の極性に注意してください。

電源は本機1台につき220mAの消費電流の供給能力が必要です。

電源コードを選択・接続の際は、下記内容に注意してください。

- ①電源コードの許容電流
- ②電源コードのサイズや長さによるケーブル損失

品番	VK-710DN JAN : 4986778 57206 1	VK-600CDN JAN : 4986778 57208 5
特徴	ソフトウェア方式デイ&ナイト機能搭載 DC12V 専用	
イメージ		
撮像デバイス	1/3 インターライン転送方式 CCD	
有効画素数	約 38 万画素	
撮像面積	4.8(H)X3.6(V)mm	
テレビジョン方式	NTSC 方式準拠	
走査周波数	水平 : 15.734kHz、垂直 : 59.94Hz	
同期方式	内部同期方式	
映像出力	1.0Vp-p 75Ω	
水平解像度	540TV 本以上(カラー・白黒)	
映像SUB出力	無	
S/N比	50 dB(AGC off : WEIGHT on)	
最低被写体照度	0.05Lux(カラー・白黒) (映像出力 25 IRE AGC on WEIGHT F1.2 電子感度アップ off)	
電子感度アップ時 最低被写体照度	0.0008Lux(カラー・白黒) (映像出力 25 IRE AGC on WEIGHT F1.2 電子感度アップ64倍)	
AGC (オートゲイン)	on(+24db MAX)/off	
ホワイトバランス	ATW/AWB	
電子シャッター	1/60 ~ 1/120000(AES)	
フリッカーレス	ALC1/60 FL1/100 1/250 1/500 1/750 1/1000 1/2000 1/4000 1/10000(固定)	
逆光補正	電子シャッター 1/100 固定	
機能	on/off エリア指定	
レンズ仕様	レンズ別売り レンズマウント CSマウント(バックフォーカス調整機能)	レンズ オートアリス(バリアフォーカルレンズ) 焦点範囲 f=3~9mm F1.2 画角 水平:30°~85° 垂直:23°~65°
電源	DC12V±10% (ACアダプターADP-1215S 使用)	
消費電流	220mA(最大)	
動作環境	-5℃~45℃ 湿度 80%以下(但し結露しないこと)	
外形寸法	64(W)X64.5(H)X95(D)	φ132×93(H)
質量	195g	240g

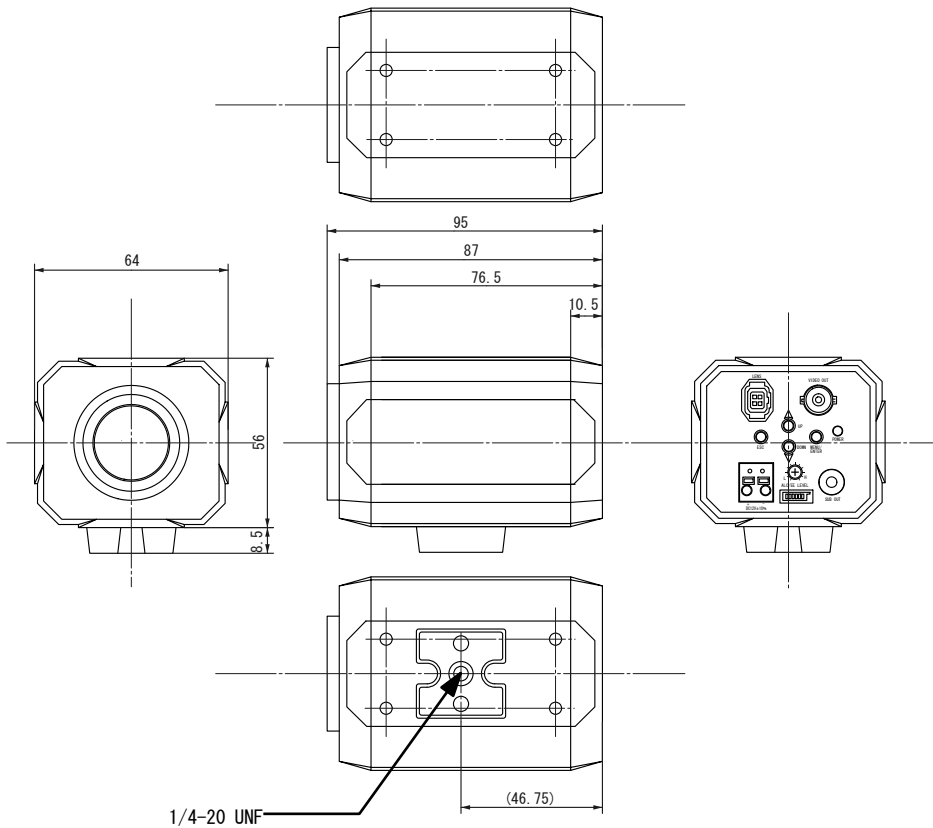
保守・点検

- 半年に一度はレンズの汚れをふき取って下さい。
- 正常な動作をしない場合、下表に従って点検を行ってください。
点検後、正常に復帰しない場合は、ご販売店までお申し出下さい。

状態	考えられる原因	処置方法・対策
映像が出ない	カメラの電源の極性(±)が逆に接続されている。	電源を正しく接続します。 ※本体故障の可能性もあります。
	モニター・電源のスイッチが入っていない	モニターの電源を正しく接続します。
	BNC コネクタ・電源の接触不良	接触不良でないか確認する。 ※本体故障の可能性もあります。
映像が乱れる	電圧が高すぎる。又は低すぎる。	DC12V±10%以内の電圧に合わせる。
	強いノイズを発生しているものがないか確認する。	ノイズ発生源から離して設置するか、それ自体を移動させる。
映像が暗い	設定が間違っている。	カメラの設定を正しく行なって下さい。(P10)
	レンズのコードが抜けている	レンズのコードを確実に挿し込んで下さい。
	照度が低い	照度が明るくなるよう、照明等を増やして下さい。
	逆光環境で使用している。	バックライトを設定して下さい。
映像が明るい	設定が間違っている。	カメラの設定を正しく行なって下さい。(P10)
映像がボケる	レンズが汚れている。	きれいな布で汚れをふきとります。
	ピントが合っていない。	ピントを調整する。
画面がちらつく	フリッカーの影響を受けている。	AESをFIX1/100、ALCをAUTOに設定します。(P10)
ピントが合わない	バックフォーカス調整がズレている。	バックフォーカスを調整する。
映像の色がおかしい	使用環境の壁や床、照明の色等の影響を受けている。	ホワイトバランスの R←→B を調整して下さい。 AWB に切替えてみて下さい。
夜間、映像が白黒になる	D&N 機能有効時は白黒映像になります。	D&N機能をOFFにすれば、夜間もカラーで撮影出来ませんが、暗視には向きません。

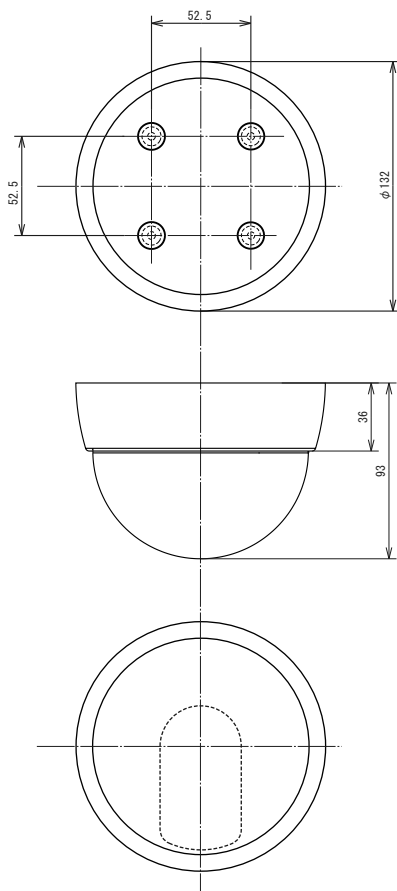
外形寸法図

VK-710DN



外形寸法図

VK-600CDN



保証書

お客様へ

この度は弊社製品をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。本保証書は右記の条件に従い、下記製品に対する保証サービスをご提供申し上げるものです。記入事項に記載のない保証書は無効となりますので、記入の有無をご確認の上、記入漏れの事項がありましたら、直ちにお買上げの販売店にお申し付けください。本保証書は、再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

販売店様へ

本保証書は、所定事項を記入して効力を発揮するものです。必ず、お買上日・貴販売店名・ご住所・電話番号をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。



- 本製品は日本国内での使用を前提とするもので海外ではご使用になれません。
- 本製品は緊急事態等を未然に防ぐ装置ではありません。
- 本製品の故障、通信の不具合などによって発生した損害について当社は一切の責任を負いませんのでご了承ください。

保証規定

正常なご使用状態のもとで保証期間内に万が一故障した場合は、保証規定にしたがって無料にて故障の修理をさせていただきます。保証期間はお買い求めになった日より1年間です。次のような場合には、保証期間内でも有償修理となります。

- 本製品の説明書に記載された使用方法および注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障・損傷の場合。
- お買上げ後の輸送や振動、落下、衝撃などお取扱いが不適当なため生じた故障・損傷の場合。
- 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害、ガス害、異常電圧や指定外の電源使用などにより生じた故障・損傷の場合。
- 接続している他の機器、その他外部要因に起因して生じた故障・損傷の場合。
- 不適当な改造、調整、部品交換などをされたことにより生じた故障・損傷の場合。
- 本保証書の表示がない場合。
- 本保証書の所定事項に未記入、あるいは字句を書き換えられている場合。
- 保証書に販売店印のない場合。

本製品の故障・損傷、またはその使用中に生じた直接または間接の損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

弊社では出張修理は対応しておりません。

保証期間経過後の修理、アフターサービスなどについてご不明の場合は、お買上げの販売店またはサービス実施店へお問合せください。

1年間保証 お買い求めの販売店でご購入の年月日と販売店名を記入してもらってください。

お客様

ご住所

お名前

電話番号 ()

販売店

住所

お買上げ年月日 年 月 日

店名

電話番号 ()

印

機種名 **VK-710DN / VK-600CDN**



コロナ電業株式会社 <http://www.corona-dengyo.co.jp>